

## 津久井やまゆり園再生基本構想策定に向けた今後の進め方について（案）

## 1 経緯、目的

- ・ 県は、平成28年9月23日に津久井やまゆり園の再生に向けた大きな方向性を決定し、この方向性に沿って、津久井やまゆり園再生基本構想（以下「基本構想」という。）の平成28年度中の策定に向け、検討及び調整を進めてきた。
- ・ しかし、平成29年1月10日に実施した基本構想に関するヒアリング（公聴会）などを通じ、障がい者団体等から建替えの必要性、規模、地域生活移行の進め方等について、様々な意見があった。
- ・ そこで、これらの意見を基本構想に適切に反映していくため、更なる検討を図ることとした。

## 2 今後の検討について

## (1) 神奈川県障害者施策審議会における検討

神奈川県障害者施策審議会（以下「審議会」という。）に基本構想策定に関する部会（以下「部会」という。）を設け、家族会や政令指定都市、障がい者団体等から、適宜、ご意見をいただきながら、専門的な見地から検討していただく。

【※ 部会の構成等（案）は裏面のとおりに】

## (2) 今後の進め方、スケジュール（案）

日程等	内 容
2月3日	[審議会開催] 意見聴取、部会設置の承認
2月中旬	地域住民対象の説明会を開催
2月～5月	部会検討 (想定される論点) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立施設としての必要性</li> <li>・ 地域生活移行の促進策</li> <li>・ 入所者本人への意思確認</li> <li>・ 適切な規模（定員）</li> <li>・ 建物の構造、配置等</li> </ul> (現地調査) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 津久井やまゆり園の施設運営・利用者支援の実態把握</li> </ul>
6月上旬～	県として基本構想(案)を作成・公表 → [審議会開催] 基本構想(案)を説明 → [障がい者団体等・地域住民説明] 基本構想(案)に関する説明会を開催 → [県議会厚生常任委員会] 基本構想(案)を報告
夏頃	基本構想策定

神奈川県障害者施策審議会

津久井やまゆり園再生基本構想策定に関する部会(仮称)の構成(案)

1 委員(※下表参照)

部会の委員は、審議会委員のうちから次の者を8名選任し、会長を座長とする。

ア 会長及び副会長

イ 障害福祉・社会福祉を専門とする学識経験者

ウ 障害当事者、家族及び施設関係者のうち、知的障害関係者

エ 県社会福祉協議会職員

2 関係出席者

適宜、津久井やまゆり園みどり会(家族会)会長・副会長、政令指定都市障害福祉所管課職員、障がい者団体等関係者の出席を要請する。

3 その他

部会の庶務は、保健福祉局福祉部障害福祉課において処理する。

【参考】神奈川県障害者施策審議会の概要(※網掛けは、部会委員を示す。)

設置根拠 法令等	障害者基本法、神奈川県障害者施策審議会条例、 神奈川県障害者施策審議会運営要綱
設置年月	昭和46年6月26日
所掌事務	県における障害者に関する施策の総合的かつ計画的な推進について必要な事項及び障害者に関する施策の推進について必要な関係行政機関相互の連絡調整を要する事項を調査審議し、及びその施策の実施状況を監視すること
委員数、任期	20人、2年
委員氏名 (役職) ◎:会長 ○:副会長  【】内 は種別	<p>【聴覚当事者】 河原 雅浩 (公社)神奈川県聴覚障害者協会事務局長</p> <p>【視覚当事者】 鈴木 孝幸 (特非)神奈川県視覚障害者福祉協会理事長</p> <p>【肢体当事者】 相馬 美枝 全国脊髄損傷者連合会神奈川県支部会員</p> <p>【知的当事者】 富田 祐 (神奈川県本人の会)希望 副会長</p> <p>【心身家族】 野口 富美子 神奈川県心身障害者児者父母の会連盟幹事</p> <p>【精神当事者】 須貝 元 神奈川県精神障害者連絡協議会運営委員長</p> <p>【精神家族】 堤 年春 (特非)じんかれん理事長</p> <p>【身体当事者】 戸井田 愛子 (公財団)神奈川県身体障害者連合会会長</p> <p>【知的施設】 安藤 浩己 神奈川県知的障害福祉協会顧問</p> <p>【社協職員】 伊部 智隆 (福)神奈川県社会福祉協議会福祉推進部長</p> <p>【事業者】 六反 芳樹 (特非)神奈川県障害者地域作業所連絡協議会理事長</p> <p>【スポーツ】 赤坂 美保子 神奈川県障害者スポーツ指導者協議会総務委員長</p> <p>【学識経験者】 ◎堀江 まゆみ 自衛学園大学教授(特別支援教育(発達障害))</p> <p>【学識経験者】 中川 正俊 田園調布学園大学教授(精神医学、保健)</p> <p>【学識経験者】 ◎堀越 由紀子 東海大学教授(メンタルワーク、医療福祉)</p> <p>【学識経験者】 小川 喜道 神奈川県立大学教授(社会福祉(不登校))</p> <p>【学識経験者】 在原 理恵 神奈川県立保健福祉大学准教授(障害福祉全般)</p> <p>【学識経験者】 内嶋 順一 弁護士</p> <p>【自治体】 松尾 崇 神奈川県市長会(鎌倉市長)</p> <p>【自治体】 木村 俊雄 神奈川県町村会(寒川町長)</p>